

eyes plus てがみ座第16回公演「燦々」

2月7日(金)~16日(日) シアターウエスト

詳細はP12へ



女性に生まれた葛藤を抱え幕末を駆けた絵師の物語

圧倒的な才能とエネルギーを持つ天才浮世絵師、葛飾北斎。その娘で、絵師の道を選んだお栄。並みいる弟子に負けない実力と絵への情熱を持ちながら、偉大過ぎる父と女性であることへの周囲の無理解とも戦って生きた彼女は、近年、ドラマや小説に取り上げられるように。そんなお栄も、歴史と現在をせりふでつなぐ長田育恵が描けば角度と深度が違う。3年前の初演時に好評を博した戯曲を改訂しての再演。出演はてがみ座劇団員と、前田亜季、酒向芳、川口寛ら。

文:徳永京子

脚本:長田育恵 演出:扇田拓也

出演:石村みか 箱田暁史 岸野健太(以上、てがみ座) 前田亜季 酒向芳 川口寛 速水映人 福本伸一 野々村のん ほか
【お問合せ】プリアール 03-5942-9025

eyes plus 烏丸ストロークロック「まほろばの景2020」

2月16日(日)~23日(日) シアターイースト

詳細はP12へ



「まほろばの景」2018年公演

©東屋子

衝撃をもたらした作品が、全国の旅を経て帰ってくる

2018年、芸劇eyesとして上演されるや、短い公演期間ながらまたたく間にクチコミで評判が広がった「まほろばの景」。上演中から再演を望む声が多く寄せられた同作が、更新されて帰ってくる。烏丸ストロークロックは京都を拠点に活動しつつ、近年は全国でワークショップとリサーチを重ね、そこで得たものをフィードバックしながら作品を創作する独自のスタイルを確立しつつある。日本列島を走る山脈に沿ってさまようひとりの男が出会う、土地の闇とそこで暮らす人々の人生が、文学的かつ切れ味鋭い言葉で綴られる。

文:徳永京子

作・演出:柳沼昭徳 出演:阪本麻紀 澤雅展 あべゆう 小菅紘史 小濱昭博 音楽・チェロ演奏:中川裕貴

【お問合せ】烏丸ストロークロック 080-9745-7825

芸劇eyes 玉田企画「今が、オールタイムベスト」

3月19日(木)~26日(木) シアターイースト

詳細はP14へ



「今が、オールタイムベスト」2017年公演

今年度唯一の芸劇eyesは、笑いと苦味で注目の劇団

気を遣い過ぎて周囲の空気を悪くする人、自意識過剰が引き寄せる恥ずかしさの連鎖など、絶妙なポイントを押さえて、クセになる笑いと苦味を生み出す玉田企画。作・演出・俳優を兼ねる玉田真也は、狭いストライクゾーンへの投球と、広いエンターテインメントを両立させるポテンシャルを感じさせ、その世界は映画やお笑いのファンも多い。結婚式の二次会の人々を描いた本作は、2年前に上演されて玉田企画の新機軸と言われた作品。かもめんたるの岩崎う大、口口の篠原大悟ら新キャストの活躍も楽しみ。

文:徳永京子

作・演出:玉田真也 出演:浅野千鶴 岩崎う大 神谷圭介 篠原大悟 玉田真也 奈緒 野田慈伸 堀夏子 山科圭太

【お問合せ】玉田企画 080-3088-4072

二兎社ドラマリーディングvol.2

3月28日(土)・29日(日) シアターイースト 詳細はP14へ



2019年2月公演

永井愛の戯曲を使った、せりふに特化したワークショップで稽古を積んだ若手俳優たちがその成果を披露。ワークショップで使用したシーンをオムニバス形式でつなげ、多彩な永井戯曲のエッセンスを一つの舞台上で楽しむことができる内容になる予定。好評の2019年2月に続く第2弾!

作・演出:永井愛 出演:ワークショップ参加者

【お問合せ】二兎社 03-3991-8872

COMING UP NEXT 2020.4-6 演劇・ダンスラインナップ

4月10日(金)~19日(日) シアターイースト 若手提携 範宙遊泳

5月1日(金)~6日(水・休) シアターイースト、シアターウエスト ほか
TACT/FESTIVAL ステレオプティック(フランス)新作 ほか

5月28日(木)~6月21日(日) シアターイースト 共催 イキウメ 新作

5月30日(土)~6月7日(日) プレイハウス 木ノ下歌舞伎「三人吉三」

6月19日(金)~6月21日(日) プレイハウス
りゅーとびあ共催 芸劇dance Noism「春の祭典」

6月27日(土)~7月5日(日) シアターイースト 若手提携 口口

※日程等に変更が出る場合がございます。